取扱説明書

テレビ/ケーブルテレビ/DVDプレーヤー/ビデオ再生専用リモコン

ATV-561D

お買い上げありがとうございます。

で使用の前にこちらの「取扱説明書」を必ずお読みになり、

『安全上のご注意』を守ってご使用ください。

また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

で使用になる前に

一部のリモコン付き暖房器具において、家電製品のリモコン操作やノイズで、

暖房器具のヒーターが点灯するなどの誤作動が報告されています。

リモコン付き暖房器具をご使用のお客様におかれましては、

当社製リモコンをご使用される際、「リモコン付き暖房器具」の誤作動に十分ご注意ください。

安全上のご注意

- ●振動、衝撃の多い所、ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
- ●湿度の高い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 分解や改造はしないでください。

乾電池について

▲危険 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または 重傷を負うことが切迫して生じる可能性があります。

●電池内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。

取り扱いを誤った場合 ▲警告 使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。

- ●電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、飲み込んだ場合はすぐ医師に相談してください。
- ●火に投入したり、加熱しないでください。
- ●充電、分解、改造などをしないでください。分解、改造による機器の故障は保証の対象外となります。
- ●電池の+と一を逆にして使用しないでください。
- ●電池内部の液が皮膚や衣服についたときは、直ちに水で洗い流してください。
- ●電池の+と一を針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、 保管しないでください。
- 新いい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- ●使い切った電池はすぐにリモコンから取り出してください。
- ●長期間リモコンを使用しない場合には、リモコンから電池を取り出してください。

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、 **A注意** または物的損害が発生する可能性があります。

- ●電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させないでください。
- ●電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。
- ■電池を水などで濡らさないでください。

使用済み乾電池について

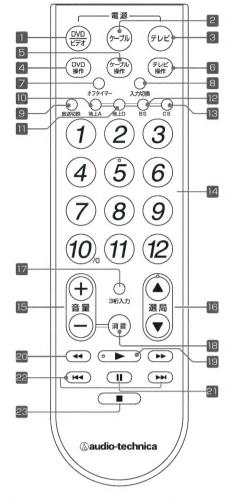
環境保全のため、使用済み乾電池は不燃物としてお住まいの地区の所定の方法で処分するか、 電池の回収を行なっている販売店にお持ちください。

使用上のご注意

- ●暖房器具や調理台の近くなど、油、蒸気、熱のあたる場所には置かないでください。
- ●直射日光のあたる場所や暖房器具の近く、高温やほこりの多い場所に置かないでください。
- ●強い衝撃を与えないでください。
- ●汚れは乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。●本製品ではカーソルキー等を必要とするメニューの操作はできません。
- ●DVD、ビデオの録画、タイマー予約録画には対応しておりません。
- ●ビデオー体型テレビのビデオと他のDVDプレーヤー/ビデオの同時使用はできません。
- ◆本製品の機能が付属リモコンにない場合は、その機能は使用できません。
- ◆本製品の上に、雑誌や物などを置かないで下さい。ボタンが押され続けて電池が消費する場合があります。◆下表の機器には対応しておりません。

テレビ	DVD機器	その他
● DVD―体型テレビ ● HDD=体型テレビ ● HDDBOVD―体型テレビ ● ディスプレイとレシーバーが セパレートタイプのテレビ ● 車載用テレビ	● ビデオー体型DVDプレーヤー ● ボータブルDVDプレーヤー ● DVDレーダー ● DVDレーダー ● HDDー体型DVDレコーダー ● HDD&ビデオー体型 DVDレコーダー ● HD DVDレコーダー ● DVDシアダーシステム ● DVDミニコンボ ● 車載用DVDプレーヤー	● 海外仕様製品 ● Blu-ray Discレンーダー/ブレーヤー ● スカイパーフェクTVIチューナー ● デジタル/アナログチューナー内蔵 パソコン用モニター ● 独立したアナログ/デジタルの BS、CS、110度CSチューナー ● HDDレコーダー ● 申チューナー ● HDD 体型ピデオ ● 地上・BS・ケーブルデジタルチューナー 内蔵 HD D レコーダー

各部の名称と機能



1 DVD/ビデオ電源ボタン

DVDプレーヤーまたはビデオの電源を

2 ケーブル電源ボタン

ケーブルテレビの電源を入/切します。

3 テレビ電源ボタン

テレビの電源を入/切します。

4 DVD操作ボタン

DVDプレーヤーまたはビデオを操作する前に本製品 をDVD/ビデオモードに切り換えるボタンです

5 ケーブル操作ボタン

ケーブルテレビを操作する前に本製品をケーブルテレ ビモードに切り換えるボタンです。

6 テレビ操作ボタン

テレビを操作する前に本製品をテレビモードに切り換 えるボタンです。

7 オフタイマーボタン

ー オフタイマー (テレビの電源を自動的に切る時間を設定できる機能)を設定します。 ※メニュー操作など、カーソルを使用するオフタイマ

一設定には対応しておりません。

8 入力切換ボタン

テレビの外部入力に切り換えます。

9 放送切換ボタン

放送を切り換えます。

10 地上Aボタン

地上アナログ放送をダイレクトに選択します。

11 地上Dボタン

地上デジタル放送をダイレクトに選択します。

12 BSボタン

BS放送をダイレクトに選択します。

13 CSボタン

CS放送をダイレクトに選択します。

14 ダイレクトチャンネルボタン テレビのチャンネルをダイレクトに選局します。

15 音量+/ーボタン

音量を変更します。

16 選局△/▽ボタン

チャンネルを変更します。

17 3桁入力ボタン

地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビの設定を行なった時に使用します。BSアナログチュ ナー内蔵テレビを設定された場合は、ワイド画面 の切り換えをします。

18 消音ボタン

一時的に音声を消します。 音声を出したい時はもう一度ボタンを押します。

19 再生ボタン

DVDプレーヤーまたはビデオの再生をします。

20 早送り/早(巻き) 戻しボタン

DVDプレーヤーの早送り/早戻しやビデオの早送り

21 一時停止ボタン

DVDプレーヤーまたはビデオの一時停止をします。

22 チャプター送り/戻りボタン

DVDプレーヤーまたはビデオのチャプター送り/戻 りをします。

23 停止ボタン

DVDプレーヤーまたはビデオの停止をします。

はじめにメーカー設定が必要です。 こちらの取扱説明書をご覧いただきメーカー設定をしてから使用してください。

1.絶縁シートを抜きます

本製品はあらかじめ動作確認用として 単4形乾電池が2本入っています。 リモコン背面のバッテリーカバーから 出ている「絶縁シート」を外してください。



2.メーカー設定を行ないます

で使用になる機器のメーカー設定を行ないます。 お手持ちの機器を使用できるようにするための設定です。

設定したい機器の電源ボタンを押したまま、

右記設定番号一覧表の数字(設定番号3ケタ)を順に押してから、電源ボタンを離します。 設定番号が複数ある場合は右記一覧表内番号を順に選んで設定してください。



@audio-technica

例) ビクター社のDVDプレーヤーを設定する場合



電源ボタンを

押しながら





⑤ ⇒ ② ⇒ ① を順に押します。 DVD/ビデオ

電源ボタンを 離します

例) ヒューマックス社のケーブルテレビを設定する場合







ケーブル 電源ボタンを 押しながら

ケーブル 電源ボタンを 離します

例) 東芝社の地上デジタルテレビを設定する場合







テレビ

テレビ 電源ボタンを 押しながら

電源ボタンを 離します

3.番号入力が完了したら確認音がします

「ピッピー」→番号の入力が完了しました。

「ピー」または「ピッピッピー」⇒もう一度設定をやり直してください。

※ボタンを押し間違えていませんか?

※設定中に電源ボタンを離しませんでしたか?

4.動作の確認をします

リモコンを操作して、機器が動作すれば設定完了です。 電源が入らないなど、うまく動作しない場合はもう一度メーカー設定を行なうか、 設定番号が複数ある場合には、違う設定番号でやり直してください。



正しく設定されたら、バッテリーカバーの内側に 貼られている設定番号記入表に設定番号を メモしておくと便利です。

機器	設定番号
テレビ	
,,,,	



- ●メーカーによって機能の名称が異なることがあります。
- 設定番号によっては一部の機能が操作できない場合があります。
- 機器によっては一部の機能が操作できない場合があります。

地上・BS・110度CS メーカー デジタルチューナー 内蔵テレビ 内蔵テレビ 内蔵テレビ 内蔵テレビ アナログテレビ デレ	
パナソニック (松下) 311,312 291,292 111,112,113,114, 115,116,117,118 119 235,236 238,239	
日立 313,314 287,288 121,122,123,124, 125,276,277,278 242,243	
東芝 315,316,317, 318 293 126,127,128,129, 131,132,133,134 135,136,137,138, 139,141,142,143, 144,145 244,245	
319,321,323, 324,325 294 159,161,162,163 164,165,166,167, 168,271,281,282, 283,284	.252
ピクター (JVC) 326,327 295,296 169,171,172,173, 174,175,176,177, 178 253,254	
75-4 328,329,331, 332,333,355 286,297 286,297 217,98,199,211, 391,392,393,394, 395,396	
三菱 339,341,342. 343,345 289 213,214,215,216. 217,218,219,221. 222,223,224,274. 275,279 259	
サンヨー 346 225,226 261,262,	263
バイオニア 334,335,336. 337,338 298,299 212	
アイワ 231,232 268	
フナイ 348 227,228,229 264,265 267,269,	
エブソン 354 234	
ナナオ 349,351,352 233	

	000		200	
			ケーブル	テレビ
メーカー	DVDプレーヤー	ビデオ	ホームターミナル (アナログ)	デジタルSTI
パナソニック (松下)	511	411	611	616,617,618
	512,513,514	412,413		
東芝	515,516	424		
シャーブ	517,519	414		
ビクター (J V C)	521	417		
ソニー	522,523,525, 526,527	415,416		
三菱	531	418,419		
サンヨー	532,533	421		
パイオニア	528,529		612,613	619,624
アイワ	536,537	422		
フナイ	534	423		
オンキヨー	541,542	***************************************		
	546,547,548, 549			
デノン	543,544,545			
			614,615	
		100000000000000000000000000000000000000		623
マスプロ				621,622
	538,539			
	524			

操作のしかた

地上・BS・110度CSデジタル放送の操作をする

地上・BS・110度CSデジタル放送への切り換えはテレビによって操作が異なります。 基本的には、ご使用のテレビ付属のリモコンと同じ操作です(一部のメーカー、テレビを除く)。 下記のいずれかの方法をお試しください。



3桁入力 ボタン

操作のしかた①

- 1. 放送切換ボタンを押して放送を切り換えます。 または地上A、地上D、BS、CSボタンの いずれかを押して直接放送を切り換えます。
- 2. ダイレクトチャンネルボタンで チャンネルを選びます。

操作のしかた②

- 1. 放送切換ボタンを押して放送を切り換えます。 または地上A、地上D、BS、CSボタンの いずれかを押して直接放送を切り換えます。
- 選局△/▽ボタンを押します。

操作のしかた③

- 1. 3桁入力ボタンを押して チャンネル番号入力モードにします。
- 2. ダイレクトチャンネルボタンで 3桁のチャンネル番号を入力して チャンネルを選びます。
- ※チャンネル番号で[O]を入力する場合は ⑩を使用します。



※一部のテレビでは、⑪がチャンネル番号の 「0」になるものがあります。



操作のしかた④

選局△/▽ボタンを押し続けると 放送が切り換ります。

※ユニデン社の設定番号353では、**地上ロボタン**を繰り返し押すとアナログ放送、デジタル放送 が交互に切り換ります。また、BSボタンを繰り返し押すとBS、CSが交互に切り換ります。

BSアナログ放送の操作をする

BSアナログチャンネルへの切り換えは、テレビによって操作方法が異なります。 基本的にはご使用のテレビ付属のリモコンと同じ操作です(一部のメーカー、テレビを除く)。 下記のいずれかの方法をお試しください。

放送切換ボタン



9

選局

•

5

8

11

7

音量

テレビ電源 ボタン



ダイレクト チャンネル ボタン

選局▲/▼ ボタン

操作のしかた①

- 1.放送切換ボタンを押して、 BSアナログモードにします。
- 2.ダイレクトチャンネルボタンを押して チャンネルを選択します (但し、⑤⑦⑨⑪のいずれか)。





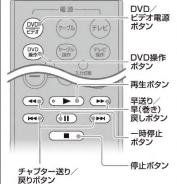


※BSアナログモード時に一度ダイレクトチャン ネルボタン⑤⑦⑨⑪を押すと、次からは地上 アナログの信号に戻ります。BSアナログ放送 の操作を続ける場合は、そのたび放送切換ボ タンを押してください。

操作のしかた②

選局△/▽ボタンを押し続けると 放送が切り換ります。

DVDプレーヤー/ビデオの操作をする



※再生するDVDソフトによっては、ディスク 挿入後にメニュー画面が表示され、カーソル ボタンなど、本製品にないボタンを待つ状態 になるものがあります。本製品はそのような DVDソフトには対応しておりません。

操作のしかた

DVD/ビデオを再生します。 DVD、またはビデオテープを機器に挿入し、 再生ボタンを押します。

その他の操作

CORORIF		
行ないたい操作	押すボタン	
DVD、ビデオの再生を止める	停止ポタン	
DVD、ビデオの再生を 一時停止する	一時停止ボタン	
一時停止後もう一度再生する	一時停止ボタン または再生ボタン	
ビデオを巻き戻す	停止中に 早(巻き) 戻しボタン	
ビデオを早送りする	停止中に早送りボタン	
DVDを早戻しする	再生中に 早(巻き) 戻しボタン	
DVDを早送りする	再生中に 早送りボタン	
DVDのチャプターを スキップする	再生中にチャブター 送り/戻りボタン	

ケーブルテレビの操作をする



操作のしかた①

- 1. 地上A、地上D、BS、CSボタンの いずれかを押して直接放送を切り換えます。
- 2. ダイレクトチャンネルボタンで チャンネルを選びます。

操作のしかた②

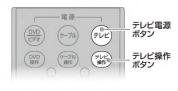
- 1. 地上A、地上D、BS、CSボタンの いずれかを押して直接放送を切り換えます。
- 2. 選局△/▽ボタンを押します。

操作のしかた③

選局△/▽ボタンを押し続けると 放送が切り換ります。

※ケーブルテレビ操作時、3桁入力ボタンは 画面表示の機能になります。

ビデオー体型テレビを操作する

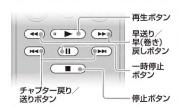


操作のしかた①

ダイレクトチャンネルボタンで チャンネルを選びます。

操作のしかた②

選局△/▽ボタンを押し続けると 放送が切り換ります。



操作のしかた①

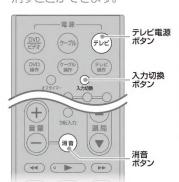
ビデオテープを機器に挿入し、 再生ボタンを押します。

※その他の操作は「DVDプレーヤー/ビ デオの操作をする」の「その他の操作」を 参照してください。

※ビデオー体型テレビの設定を行なうと、ビデオ操作部の機能はビデオー体型テレビの機能になります。 DVDプレーヤー/ビデオのモードに設定した機器を操作したい場合は、DVD操作モードに切り換えて ください。

-タッチ音設定機能の使いかた

ボタンを押すと「ピッ」と鳴るキータッチ音を 消すことができます。



[キータッチ音を消したいとき] テレビ電源 **テレビ電源ボタン、入力切換ボタン**の ボタン 偏に出り、たったでであった。

順に押したまま消音ボタンを押します。 ※工場出荷時はキータッチ音が鳴る 設定になっています。

[キータッチ音を鳴らしたいとき]

テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま 消音ボタンを押します。

「ピッピー」と音が鳴り、キータッチ音が 鳴るようになります。

メーカー設定ロック機能の使いかた

設定番号が変更されるのを防ぐために メーカー設定をロックすることができます。



[メーカー設定をロックしたいとき]

テレビ電源 テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま **選局 本ボタン**を押します。「ピッピー」 と音が鳴り、

メーカー設定がロックされます。

[メーカー設定のロックを解除したいとき]

テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま 選局▽ボタンを押します。

「ピッピーピッピー」と音が鳴り、メーカー設定ロックが解 除されます。

※工場出荷時はメーカー設定のロックが解除されていま

省エネモード切換機能の使いかた

省エネモードにすると電池持続時間を約2倍に延ばすことができます。



[省エネモードへ切り換えたいとき]

テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま 音量ーボタンを押します。

「ピッピーピッピ」と音が鳴り、省エネモードの設定が 完了します。

[通常モードへ切り換えたいとき]

テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま 音量+ボタンを押します。

「ピッピッピッピッ」と音が鳴り、通常モードの設定が 完了します。

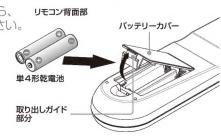
※省エネモードの場合、電池持続時間は長くなりますが、 送信距離が短くなります。

- ※動作が不安定な場合は通常モードでご使用ください。
- ※工場出荷時は通常モードの設定になっています。

冒池交換のしかた

送信距離が短くなってきたら、 新しい電池に交換してください。

- ①右図の取り出しガイド部分を押して バッテリーカバーを外します。
- ②使用済みの電池を取り出します。 ③新しい単4形乾電池2本を本体の 極性表示に合わせて入れます。
- ④バッテリーカバーを「カチッ」と 音がするまで戻せば交換完了です。



※電池を交換しても「メーカー設定」「メーカー設定ロック」「キータッチ音設定」「省エネモード設定」 は、本体メモリーに記憶されています。再設定の必要はありません。

故障かな?と思ったら

このリモコンで正しく操作や設定ができないときは、下記をご覧ください。

	Q.質問	A.回答
	動作しません。	●本製品要側の絶縁シートを抜きましたか? 「準備/1.絶縁シートを抜きます」をお読みください。 ●本製品は、はじめにメーカー設定が必要です。 「準備/2.メーカー設定を行ないます」を見て、 メーカー設定をしてからご使用ください。
設	メーカー設定が できません。	● メーカー設定が完了すると、「ビッビー」という確認首が噂ります。 (キータッチ音散定機能をひFFにしている場合でも噂ります) ・メーカー設定にロックがかっていませんか? メーカー設定がロックされていないかご確認ください。 (メーカー設定ロック機能の使いかた」を参照してください。 (ロックがかったままメーカー設定とようとすると、「ビッビッビッ」と いう響告音が鳴り、メーカー設定ができません) ・「準備/2メーカー設定を行ないます」を見て、メーカー設定をしてください。 複数の設定番号がある場合は、他の番号もお試しください。
定	設定番号とは何ですか?	● 設定番号とはお手持ちの機器を操作するための番号です。 機器によって異なります。
	メーカー設定をしましたが 動作しません。	●設定番号一覧表に該当する機器でも一部の機器ではご使用できない 場合があります。 ・操作する機器の主電源が入っているかご確認ください。 ・操作する機器が赤外線リモコン対応かご確認ください。 ・設定番号を変えてもう一度設定してください。 ・ 「準備/2.メーカー設定を行ないます」を参照してください。
	アイワ社のテレビの設定を しましたが動作しません。	●2002年12月以降のアイワ社製品は、アイワ、ソニーの両方の 設定番号をお試しください。

	Q.質問	A.回答
	電池の交換時期を 教えてください。	● 送信距離が短くなってきた時は新しい電池に交換してください。 同梱の電池は動作確認用のため、電池持続時間が短い場合があります。
電	推奨電池はありますか?	● 単4形アルカリ乾電池をお勧めします。マンガン乾電池は電池持続時間が 短い場合があります。
池	電池を交換した時、 設定されているメーカー 設定はどうなりますか?	● メーカー設定、メーカー設定ロック、キータッチ音設定、省エネモード 設定はメモリーに記憶されています。再設定する必要はありません。
	充電池は使えますか?	● 正しく動作しない恐れがありますので、単4形アルカリ乾電池をお勧めします。

1	Q.質問	A.回答	
通社	テレビチューナー内蔵のパソコン用 モニターには対応していますか?	●対応していません。	
	Q.質問	A.回答	
	3桁入力で「0」が入力できません。	●一部の機器では⑪がチャンネル番号の[0] になるものがあります。	

	付属リモコンにない機能が 本製品にありますが使えますか?	● ご使用できません。
機	タイマー機能は 対応していますか?	● テレビのオフタイマーのみ対応しています。● タイマーの時刻を指定する操作はできません。● オンタイマーやテレビ以外の機器のオフタイマー機能には対応していません。
能	キータッチ音が鳴りません。	● キータッチ音が鳴らない設定になっていないかご確認ください。 ● 「キータッチ音設定機能の使いかた/キータッチ音を鳴らしたいとき」を 参照してください。
	機器に近づかないと 操作できません。	 機器とリモコンの間に障害物がないかご確認ください。 機器の受光部が汚れていないかご確認ください。 省エネモードになっていないかご確認ください。 「省エネモード的り換えたいとき」通常モードへの切り換えたいとき」を参照してください。 電池が消耗していないかご確認ください。

テクニカルデータ

送信方式: バルス変調搬送波赤外線発光方式

送信距離:(通常)7m(省工ネ)約4m

電源:DC3V

使用電池: 単4形乾電池×2

電池持続時間:(通常)約1年(省エネ)約2年 (使用頻度により変わります。)

外形寸法: H182×W52×D24mm 質量:約85g(雷池を除く) 付属品: 単4形乾電池×2(動作確認用)

(改良などのため予告無く変更することがあります。)

アフターサービスについて 本製品をご家庭用として、取扱説明や注意書きに従ったご使用において 故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただ きます。 お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のた

めに保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30) 商品のお問い合わせや故障・修理のご相談は、お買い上げのお店または 当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。

・ 相談窓口(お問い合かせ) 1020-773-417 (携帯電話 PHSなどのご利用は 03-6746-0211) FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio:technica.co.jp サービスセンター(故障・修理) 1020-887-416 (携帯電話 PHSなどのご利用は 03-6746-0212) FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio:technica.co.jp

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 http://www.audio-technica.co.jp

※このマニュアルの著作権は(株)オーディオテクニカにあります。 ※記載されている会社名、製品名は各社の商標、または登録商標です。